

かけ橋



令和4年5月31日
小平市立
小平第八小学校
6月号

<https://www.kodaira.ed.jp/08kodaira>

尊敬しあえるクラス

校長 井口 修

先日、ある担任が「クラス目標について、子どもたちがたくさんのアイデアを出し、自分たちでいいクラスをつくろうとしていてうれしかった」と話してくれました。子どもたちがクラスづくりを自分事としてとらえている姿に、私もうれしくなりました。

本校では、「**児童発案**の活動」に力を入れています。子どもたちには、大人から言われたことだけをするのではなく、自分で考え、友達と力を合わせながら、自分たちで行動する力をつけてほしいと願っています。スローガンは、「**自分で考え 共につくろう 笑顔の八小**」です。
(※このスローガンは、始業式で6年生の代表児童3人が、話した内容からつくりました。)

「**自分で考え**」には、自分で考え、自分（たち）で決めたことを、自分（たち）の力で進める力をつけてほしい。あきらめず何とか工夫し、よりよいものを生み出した時の喜び、自分（たち）で考えたことが実現できた喜びを感じてほしい、という願いを込めました。

「**共につくろう**」には、共に関わることで、人は様々な考え、様々な生き方に触れる。その中で自分とは違う考えや多様性を受け入れる感覚を身につけてほしい。力を合わせ、新しいことを生み出す喜び、人と関わることで成長できた喜びを感じてほしい、という願いを込めました。

「**笑顔の八小**」には、何かの縁で一緒になった人、すべての人が安心してきているか、自分らしさを出せているか、常に気にかけてほしい。皆が自分にできることは何か考え、行動し、子どもも大人も、すべての人が笑顔になれる学校をつくりたい、という願いを込めました。

先ほどのクラスでは、「尊敬しあえるクラスにしたい。尊敬すれば（誰とでも）だんだん仲良くなるから。」というアイデアも出たそうです。実感のこもった深いことばに「そうだ！これこそ八小が目指していることだ！」と、私はさらにうれしい気持ちになりました。

これからも児童発案の活動を支えながら、尊敬しあえる学校、笑顔の八小を目指します

6月の生活目標 「廊下は右側を静かに歩こう」

休み時間の前後は、ついつい「早く校庭に行って遊びたい。」「急いで教室に戻りたい。」と、廊下や階段を走る様子が見られます。「**ゆっくり**」「**静かに**」「**線の右**」が、八小の合言葉です。「授業をしている教室の人に迷惑をかけないように」「ぶつかってけがをしないように」と思いやりの気持ちをもつことで、ルールを守ることの大切さに気が付きます。また、廊下歩行のルールを守るとは、校外での交通ルールを始め、社会のルールを守ることに繋がります。ルールを守り、思いやりをもって楽しい学校生活を送ることができるよう指導していきます。

生活指導主任

教育実習が始まっています

今年度は、1名の教育実習生を迎えています。期間中、子どもたちにとっても、教育実習生にとっても、良い経験や思い出がたくさんできることでしょう。期間は5月16日（月）から6月10日（金）の4週間です。

図書館部より 《読書旬間》



梅雨の時期は室内で過ごすことが多くなります。室内で楽しく読書はいかがでしょうか。

6月13日（月）から7月1日（金）までは、読書旬間です。この3週間は、モジュールの時間に読書を行います。学校や家で読んだ本を、読書記録カードに記入します。本を読むごとに、読書カードの表紙にシールを貼ったり、4年児童や図書ボランティアの方が作成した「しおり」が貰えたりします。また、図書委員会による読み聞かせなどの企画も予定しています。

今年度も、月・水・木曜日は、図書館協力員の藤原由紀子さんが、図書の整備や児童への本の紹介・貸し出し返却の補助をしています。

この機会に、児童の本への興味が深まり、「よい本との出会い」が増えることを期待しています。

図書担当